

令和7年度 結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業 地域と学校の連携・協働体制構築等に係る課題及び目標について

背景・課題の詳細	左記課題の解決のために 本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)
本町では、小学校児童の約8割が放課後児童クラブを利用しており、放課後における豊かな体験・学びの場が不足している。	・放課後児童クラブを管轄する福祉部局と連携し、子どもたちの体験や学びを支える体制を整備する。 ・地域住民や放課後児童クラブ支援員を対象とした研修を開催し、放課後の場づくりへ主体的に関わる人材育成及び連携・協働の体制整備を図る。	・関係する機関・個人の協働により、子どもたちの豊かな体験の場が増える。 ・子どもに関わる地域住民の生きがいや自己有用感の向上。	放課後子ども教室に関わる地域住民の人数。	声掛け・広報活動等を行うことにより目標値に達する多くの地域住民の参加が得られた。一方で継続参加には偏りや固定化が見られ、安定した運営にはまだ結びついていない。周知・広報活動等をより積極的に行い、放課後子ども教室の活動、地域住民の関わりの必要性についての理解を求めていきたい。